

第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会 第3回馬術競技運営専門委員会 結果概要

1 日時

令和4年11月10日（木）10:00～11:00

2 場所

山梨県庁防災新館411会議室

3 出席状況

出席者 15名（代理出席3名）

欠席者 2名（土屋直己委員、盛田淳三委員）

4 議事概要

(1) 馬術競技運営専門委員会委員の変更

委員の変更について報告

(2) 説明・報告事項

①馬術競技会開催準備状況について

②馬術競技運営専門委員会・馬事衛生部会 決定事項等

③第80回国民スポーツ大会馬術競技会について

④いちご一会とちぎ国体馬術競技リハーサル大会及び本大会視察報告
事務局から説明・報告。質疑等はなし。

(3) 審議事項

①馬術競技会施設整備実施計画（案）

事務局から説明。原案どおり可決。質疑事項は下記のとおり。

(質疑)

【駒井委員】

1 競技施設の競技団体と施設管理者というのは具体的にどこになるのか。

【事務局】

競技団体は山梨県馬術連盟、青森県馬術連盟、日本馬術連盟、施設管理者は山梨県農政部畜産課、山梨県馬事振興センターと認識している。

②馬術競技会宿泊・医事衛生業務実施計画（案）

事務局から説明。原案どおり可決。質疑事項は下記のとおり。

(質疑)

【小澤委員】

4 医療救護（2）医療費の負担の救急自動車等の利用において要した経費は利用者の負担としな
いとあるが、救急自動車等というのは民間救急を指しているのか。

【事務局】

病院への搬送が必要となった場合は救急車を要請することを想定しているが、愛媛県と福井県を
参考に作成しているため、民間救急も含めた文言となっており、その場合は経費が発生すること
になる。

【代理出席 相坂氏】

2配宿（1）の配宿は県実行委員会に配置する合同配宿本部が行うということで、山梨県の配宿も青森県の本部で配宿するということが良いか。

【事務局】

その通りである。

【森山委員】

6環境衛生の衛生害虫などの駆除については、あくまでも人のエリアのゴミなどから出る衛生害虫ということで、厩舎エリアの環境衛生に関しては、7馬事衛生に含まれるということで良いか。

【事務局】

そのように棲み分けをしている。

【代理出席 川住氏】

1宿泊に関して、北杜市内の宿泊施設を利用することになると思うが、概ねどれくらいの人数を想定しているか。

【事務局】

詳細の資料が手元にないため、はっきりとした人数は提示できないが、配宿するのは大会関係者分になる。北杜市を中心に配宿することになるが、日本馬術連盟は諏訪市内のビジネスホテルを利用しているとのことであり、情報を得ながら適正な配置を計画したいと考えている。

【佐藤委員長】

この件に関しては、改めて事務局より取りまとめの上、報告いただきたい。

<追記>

○大会関係者：570名（想定）

	人数
監督（1×47都道府県）	47
選手（成年男子84／成年女子67／少年94）	245
ホースマネージャー（1×47都道府県）	47
競技役員（中央派遣・青森PF・山梨PF・自衛隊等）	123
競技補助員（青森県・山梨県高校馬術部員）	32
実施本部員（馬術競技班57／馬事衛生班19）	76
	570

【野村委員】

7馬事衛生について、青森県から馬を診療できる獣医師と装蹄師を派遣する可能性はあるのか。

【事務局】

青森県獣医師会の盛田事務局長に相談しているところである。青森県だけでは不足する見込みであるため、山梨県獣医師会及び山梨県馬術連盟にも紹介いただき、依頼させていただきたい。

【野村委員】

獣医師であるが装蹄師の資格も持っており関東装蹄師会に所属している。所属人数40人以上いるので、大会期間中1週間ローテーションを組むことは可能である。ただ、馬を診療できる獣医師を1週間確保することの方が難しい。全国的に見ても馬の無医村はかなり広がっており、競馬場の獣医師に依頼することも不可能である。そういうことで早めに動いた方が良いと思う。